

やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

かがやく山内西の子

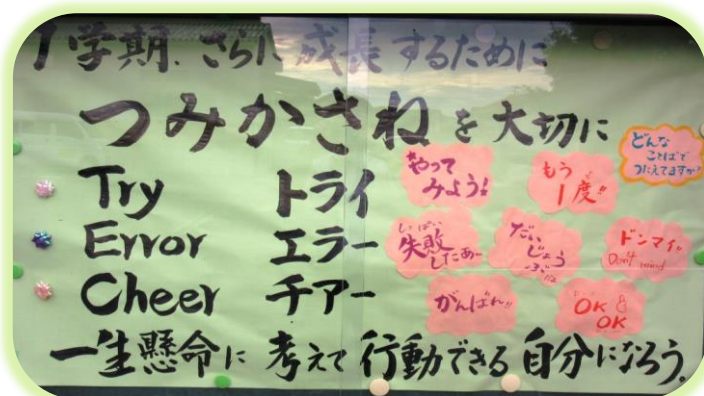
山内西小 HP: <http://cms.saga-ed.jp/hp/yamauchinishi-e/>

武雄市立山内西小学校
学校だより No. 27
令和元年9月27日発行
文責：校長 石橋佳樹

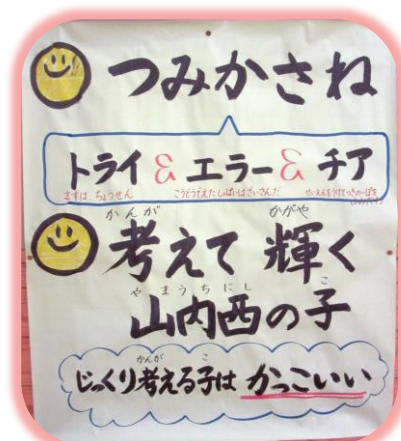
※「学校だより」はホームページからもご覧いただけます。鮮明な画像でご覧ください。

1学期終了が見えてきた。「私のつみかさね」を整理しよう！

『立ち止まり 歩みを一度 振り返る 増えた宝に さあ胸を張れ 』



【本校:校門掲示板より】



【分校:玄関前掲示板より】

2週間にわたり実施した修学旅行も無事終わり、
「1学期終了」という一つの節目を迎えようとしています。「節目」とは、竹や樹木が、厳しい風雨に耐えながら、大空に向かって成長を続け、日々たくましく生きるための支えとなる部分。日本では、年間を通して行事や気候の変化など、四季折々の風情を感じながら、人は日常を振り返り、時とともに成長する自分自身を見つめたり、家族とともに生きてこられたことへの喜びを感じたりしてきました。

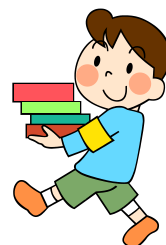
今、全ての学年で、子どもたちは『1学期のまとめ』を行っています。これまで、繰り返し伝え、一緒に取り組んできた「自分の宝物・自分の積み重ねは何があるのか」をいろんな形にして整理をしています。

ぜひ、ご家庭でも、この機会に一度は話題にしてください。
整理した大切な宝は、心の中の引き出しにしまい、いつでも取り出して使えるようにしておきましょう。

例えば、「自分が1学期にできたつみかさねは、まず一つ目に、自分で朝起きて、登校班の子と一緒に毎日元気に登校できたこと、二つ目は、授業中に先生や友だちの話をよく聞いて、しっかりノートをとることができるようになったこと、三つ目は、昼休みに、天気の良い日は外で元気よく遊んで、雨の日はたくさんの図書を読んで静かに過ごせたこと。」などなど……。こつこつ積み上げた力は、そう簡単に大きく崩れることはありません。

こんな風に、自分の1学期の宝を人に話せるようになりましょう。校長先生からの宿題です。ご家族のみなさん、お子さんへの後押しをよろしくお願いします。

『考える子は、かしこく・やさしく・たくましく・そして、何よりもかっこいい！』



※ 裏面へ続く

★ **みんなでチャレンジ！青空教室。** ※ 7月と9月2回分の様子を掲載しています。

18日(水)朝～1時間目に、なかよし班で活動しました。今年度2回目です。学年の違うみんなが、「まず、やってみよう。」「自分ができることを、協力して、声をかけ合って」「失敗しても大丈夫、工夫してやり直そう」など、よく考え、試行錯誤しながら行動を起こせる子どもを目指して行っているものです。

前回7月は、① みんなでスタンダップ ② 五感ビンゴ

今回は、① みんなでスタンダップ・スーパー ② どっちが多いでショーをしました。詳しい内容は、お子さんに質問してみてください。ルールや感想など、きっと詳しく教えてくれると思います！

真剣に話を聞く山西っ子



コーディネーター:富永先生

みんなで「せ～の」



先生も
チャレンジ！



五感ビンゴ



数えよう。どっちが多い？

